

東日本大震災 10年関連の取り組み

東日本大震災から10年の節目となる2020年度。

NHKでは、東日本大震災関連の番組、イベント、さらにネットでの展開を通じて、被災された方々に寄り添い、課題を検証し、そして力強く復興を進めている成果もお伝えしていく。

○キャッチフレーズ

「あの日、そして明日へ」に込めているのは、地震発生あの日を原点として記憶を刻み込み、10年の経験と知見を、全国、そして次世代へと引きついでいこうという決意。



○「#そういえば あの日、何をしていましたか」



東日本大震災の伝承に取り組む仙台局がプロジェクトを立ち上げ。

震災の体験を全国から募り、放送、WEBサイトやイベントで展開。プロジェクトには、今回、女優ののんさんが参加。

投稿ができる特設WEBサイトは仙台局のホームページから。

<https://www.nhk.or.jp/sendai/311densho/souieba/>



女優 のん

○取り組みを広く発信

震災に関する番組で、情報発信する役割を担うアナウンサー。

阿部渉アナウンサーは岩手県出身、合原明子アナウンサーは、最初の勤務地が福島局。

現地取材も含めてさまざまな形で情報を伝える。

畠山智之アナウンサーは、引き続き定時番組「明日へつなげよう」のキャスターを務める。



※上記以外にも、さまざまな番組・イベント・キャンペーンを検討中。随時発表。